

メンバー、ボランティア、学生  
みんな仲間!

令和3年12月号

# けやきと仲間 めーる



こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやきと仲間」  
令和3年12月1日(第200号)

11月はイベントづくしでした。

## 1日 ボウリング大会



結果は、ブービーメーカーでしたが、参加して良かったです。  
(S.Y)

1ゲームはダントツトップ。2ゲーム目は疲れてしまいました。(K)  
Kさんとは逆に、2ゲーム目から徐々に点数を稼いで3位に食い込みました。(N)  
景品は、プリンセットでした。去年のどらやきが美味かった。(S)



## 19日 音楽セミナー

声を出して唄い、元気に体を動かし、頭も使い晴れ晴れしました。 納富



ソーシャルディスタンス



12年連続参加の方から花束贈呈



手のひらを太陽に

「さ抜き歌」が今回も笑えませんでした。「翼をください」はとても好きな歌なので、「悲しみのない・・・」からのフレーズでは感動して思わず涙が出ました。



「翼をください」を熱唱



最後の「翼をください」は悲しみもなにもかも大空にぶちまける思いで歌い上げました。初参加のSさんもととなりで大きな声で歌っていて安心しました。

## 26日 ディライトフルフェスティバル

参加チーム たけのこ工房 (ブルーアローズ・レッドサンズ)

けやきと仲間 (ケヤッキーズ ながれ星)

優勝 ながれ星 メンバー 大江 金澤 澁谷(英) 中村(一) 増谷 松原 藤田

準優勝 ケヤッキーズ メンバー 小柳津 加瀬 笹木 下村 尾畑 齊藤(栞) 中村



けやきの存在は大きい。下村  
それぞれ見せ場があった。 金澤  
なんかまた進化していて嬉しい。 澁谷(英)  
調子まあまあ。もっと試合をしたかった。小柳津  
できなかったチームともやりたかった。 笹木  
澁谷さんの「ウォー」が良かった。 大江  
皆さんバレー技術がレベルアップしました。  
このまま練習を楽しくやりましょう。藤田



**12月9日の千葉市ソフトバレーボール大会も楽しみましょう。**

### インタビューを受けました。(下村大輔さん)

社会的ひきこもり経験者として、千葉大学看護学部4年生の研究のお手伝いをしました。それに備えて、自分自身のことを振り返りました。長い間自宅にとどまっている状態から現在までのことをお話ししたいと思います。

25歳の夏、千葉市の実家に引越しをして、そこから引きこもり状態が始まりました。

その時、母親と二人暮らしだったのですが、母親が仕事に行っている間、ずっと部屋で寝たきりでした。数週間後、母親が眉間に皺を寄せて「2階のあなたの部屋には悪魔が住んでいる」と言ったりして、ノイローゼっぽくなってしまいました。その数か月後、耐えられなくなった母親が「あなたが出て行かないんだったら私が出て行く」と言い、知り合いをたどって英語も喋れないのにオーストラリアの牧場に一年間働きに行きました。

母親が出て行って、ひとりでひきこもっていて、夜中にコンビニに食べ物を買いに行った帰り道、「今、俺の家族や幼馴染みの誰が死んでも悲しくないし、今、俺が死んでもその人たちの誰も悲しまない」と思った時、今の自分の状況は異常なんだと気付いてゾッとしました。母親がオーストラリアへ行く前に「人だよ」って捨て台詞を吐いたのを思い出し、今の俺の状況は変だ、何とかしなければと思いました。

母親が日本にいる頃、けやきの存在を知っていたので、けやきに行き始めました。少しだけいるだけでもすごくしんどくて、その後、どんな仕事をしていても何度もクビになりました。そんな時、親父に「人生で何々をしなければいけないなんてないんだ。何々をしたいからするんだ。仕事以外に何かないのか」と言われて、けやきと仲間という場所の存在を思い出しました。

けやきと仲間に行き始めて、最初半年ぐらいは緊張して、みんなが笑っていたら自分が笑われているように被害的に感じてしまったり、笑っても顔が引き攣って上手く笑えなかったりしていたのですが、これはリハビリだと自分に言い聞かせていました。最初は短い時間、少ない日数から少しずつ少しずつ増やしていきました。現在はメンバーさん、ボランティアさん、スタッフさん沢山の友達ができて、本当にけやきと仲間は大袈裟ではなく、命の恩場所だと思っています。感謝の気持ちでいっぱいです。

コピー機の不具合で、印刷物に汚れが出るようになりました。恐縮ですがご承知おきください。



泉自然公園を散歩しました。11月23日  
撮影 中村尚平

## 川柳

デイライトだ嬉癸6時のバスに乗る

千家速ボクらの源ありがとう

たけのことりべらにケヤキ同志だね

下村が歩んだ道を学びたい

待ってるよ君のマンガの愛読者

200号皆の歴史がうまつてる